

競技の概要



DTP (共通競技)

パソコンと印刷用ソフトを使ってチラシの作成を行います。レイアウトや文字の組み方、効果的なイラストレーションの挿入など多くの人々に目を向けさせる工夫が求められます。企画力や創造力に重点を置き、規定の条件を守って、アイデアをいかに盛り込んで画期的な作品を制作するかが競技のポイントになります。



表計算 (共通競技)

表計算ソフトである Excel を使用し、Excel の三大機能である表計算機能、簡易データベース機能、グラフ作成機能の総合的なスキルを競います。限られた時間内に、いかに正確に、いかに効率よく、表やグラフの作成・編集などが行えるかがポイントです。また、Excel の操作テクニックだけでなく、様々な知識や応用力も求められます。



喫茶サービス (共通競技)

模擬的に設置された喫茶店で、来店されたお客様に対して、他の従業員と連携・協力しながら、お客様の立場に立って正確かつスムーズにサービスを提供する技術を競います。規定競技は、一連の接客業務が正確かつスムーズにできるかがポイントです。自由競技では、さらに、お客様の立場に立って、お客様に満足していただけるようなサービスを行うことが求められます。



パソコンデータ入力 (知的障害者対象競技)

アンケート入力等の課題を通して、パソコンにデータを入力する速さと正確さ、そして、数式や書式設定を使い体裁の整った帳票を時間内に作成する技術が求められます。選手達の集中力や持続力、そして正確なタイピングの技能がポイントです。入力された内容が正確であること、そして、より多くのデータを入力できることが重要視されます。



パソコン操作 (視覚障害者対象競技)

視覚障害のある選手が、パソコンのモニターに表示されている文字を音声化するソフトや、画像を大きくして見やすくする拡大ソフトを利用しながらキー操作によってパソコンを操作します。競技課題では、Excel を使ったデータ処理とインターネットでの検索を行います。



縫製 (知的障害者対象競技)

課題のエプロンは縫製に必要な各種ミシン縫い(直線縫い・曲線縫い等)と、アイロン操作で作ることができます。布地(裏表)の扱い方、正確な縫い幅、折り幅等、それぞれの工程に合わせた適切な判断力と技能を必要とします。競技のポイントは作品の出来ばえ、正確さを競う内容です。レベルは全国障害者技能競技大会の課題内容を目標としています。



ワード・プロセッサ (共通競技)

ワープロソフト Word を使用し、与えられた文書(和文・英文)と同じものを作成します。文章の作成や編集作業とともに、Word に用意されている機能を自由に使いこなせる技術を発揮していただくことが目標です。定められた時間内に2課題を仕上げ、その完成度で順位を競います。



ホームページ作成 (共通競技)

ホームページの製作技術に関する技能競技です。実際の製作の現場でも直面するような課題に取り組んでいただきます。本競技では主にコーディング技術を競います。ホームページ作成に関する技術力に加え、ユーザビリティやアクセシビリティに関する知識と実践力が求められます。



ビルクリーニング (共通競技)

会場内に設けた模擬オフィス(事務室)で、ビルクリーニングの基本動作(ごみ処理から床面の掃き・拭き作業等)を効率的な導線にそって連続して行います。掃除機など資器材の適切な取り扱い、ゴミの取り残しや拭きムラがない確実な清掃技術、サービス業としてのマナー、作業の効率性・安全性などがポイントです。また、作業動作に無理がなくリズム感があることも重要です。



紙箱組立(貼り箱) (知的障害者対象競技)

2時間の競技時間内で、仕様書に基づいて、大きさの違う2種類の紙箱にきれいな化粧紙を貼りつけます。競技のポイントは時間内に正確にきれいに作成することです。競技ではセロテープや糊を使用しながらシワや空気が入らないようにし、重なり部分がずれないように、美しく仕上げるのが求められます。京都ならではの和紙を用いた美しい仕上がりをご覧ください。



販売実務 (知的障害者対象競技)

スーパーマーケット等量販店での「計量袋詰め」、「ピッキング」を競技します。「計量袋詰め」は、商品の重さを量って袋に詰め、速さ、正確さを競う競技です。「ピッキング」は、指示書をもとに商品を集荷する競技です。いずれもタイム計測し2競技の合計点で順位を競います。



オフィスアシスタント (共通競技)

この競技は、誰でも一度は経験したことのある「手紙を出す」までの手順を競技にしたもので、制限時間内にいかに早く、正確に作業するかを競います。文書を仕分けしながら、紙を折る、しわを出さないように決められた位置に糊付けする、宛名だけでなく住所も見ながら仕分けをする等、単純な中にも正確な技能が要求されます。



電子機器組立 (共通競技)

身の回りにある多くのものには電子機器が搭載され、各種制御が行われています。そのようなハイテク技術の一端を担っている電子機器を組み上げる技術を競います。競技課題では、金属や電子部品を熱で溶かした「はんだ」で接合する「はんだ付け」がポイントです。



第17回

アビリンピック 京都大会

選手募集中!!

開催日時

令和2年2月1日(土)

会場

京都府立京都高等技術専門校
京都府立京都障害者高等技術専門校
京都市伏見区竹田流池町121-3

京都市営地下鉄 くいな橋駅すぐ

会場には地下鉄や市バスなど最寄りの公共交通機関を利用してお越しください。

申込締切

令和元年10月31日(木)

申込方法

参加申込書にご記入の上、郵送にてお申し込みください。
参加申込書はホームページからもダウンロードできます。

<http://www.jeed.or.jp/location/shibu/kyoto/abilym17.html>

お問い合わせ アビリンピック大会事務局
TEL 075-951-7481

アビリンピック 京都 検索

検索
するです~

©京都府
まゆまる 19010

主催: 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構京都支部 京都府
後援: 京都労働局 ハローワーク(公共職業安定所) 京都市 京都府教育委員会
京都市教育委員会 京都府高齢・障害者雇用支援協会 公益社団法人京都ビルメンテナンス協会

京都新聞 京都放送局

協賛: 聖護院ハッパ橋総本店 小川珈琲 ヨナイ電子工業株式会社 AGT 株式会社アグティ 罐通株式会社

SHIMADZU 京都生活協同組合 山田本五郎 聖護院ハッパ橋総本店 聖護院ハッパ橋総本店

聖護院ハッパ橋総本店 聖護院ハッパ橋総本店 聖護院ハッパ橋総本店

第17回 アビリンピック京都大会

◆ 選手募集要項 ◆

- 1 日時 令和2年2月1日(土)午前9時30分～午後4時00分
予備日：令和2年2月29日(土)
- 2 会場 京都府立京都高等技術専門学校、京都府立京都障害者高等技術専門学校
住所：京都市伏見区竹田流池町121-3
- 3 競技種目及び定員 (共通競技は、身体・知的・精神のいずれの障害の方でも参加可能です。)

| 競技種目 | 定員 | 対象 | 競技種目 | 定員 | 対象 |
|------------|----|------|-------------|----|-------|
| DTP* | 10 | 共通競技 | パソコンデータ入力* | 20 | 知的障害者 |
| ワード・プロセッサ* | 15 | 共通競技 | 縫製* | 5 | 知的障害者 |
| 表計算* | 10 | 共通競技 | 紙箱組立(貼り箱) | 15 | 知的障害者 |
| ホームページ作成* | 7 | 共通競技 | 販売実務 | 18 | 知的障害者 |
| ビルクリーニング* | 16 | 共通競技 | パソコン操作* | 10 | 視覚障害者 |
| 喫茶サービス* | 15 | 共通競技 | オフィスアシスタント* | 10 | 共通競技 |
| | | | 電子機器組立* | 5 | 共通競技 |

注) お申込可能な人数は、原則、1団体(企業・法人・学校等)につき1競技種目につき1名とし、複数の選手の申込を希望する団体がある場合は、定員に達するまで申込を受け付けます。申込者が定員を超えた場合は、主催者が行う抽選等により参加者の決定を行います。このため、お申込いただいても参加をお断りすることがありますので、あらかじめご了承ください。
各種目において評価点の高い順に金賞、銀賞、銅賞、努力賞を授与します。金賞受賞者のうち、全国大会への推薦者となる方は最優秀賞(京都府知事賞)が授与されます。
*…全国大会(令和2年度開催予定)の代表選手予選会を兼ねます。ただし、第17回アビリンピック京都大会で金賞を受賞した選手全員が全国大会に出場できるとは限りません。

4 競技課題等事前公開のご案内

令和元年9月頃より下記ホームページにて順次公開を予定しております。
<http://www.jeed.or.jp/location/shibu/kyoto/abilym17.html>

5 参加資格(次の(1)から(6)のいずれにも該当する者)

- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、またはこれに準ずる判定を受けている者(「障害者の雇用の促進に関する法律第2条第2号及び第3号に規定する身体障害者、同法律同条第4号及び第5号に規定する知的障害者、同法律同条第6号に規定する精神障害者)
- 平成31年4月1日現在において満15歳以上の者
- 京都府内に居住もしくは京都府内の事業所に勤務または訓練施設・教育機関等に在籍している者
- 参加を希望する競技種目において、平成26年以降に開催された全国大会で金賞を受賞していない者
- 参加を希望する競技種目において、3大会連続で全国大会に出場した者でない者
- 未成年者の場合は、親権者の同意を得られる者

6 参加申込方法

- 第17回アビリンピック京都大会参加申込書(次頁様式)をご記入の上、下記まで郵送にてお申し込みください。(申込受付期間終了後2週間以内に参加可否について通知をいたします。)
参加申込書はホームページからもダウンロードいただけます。
- 申込受付期間 令和元年9月2日(月)～10月31日(木)

7 その他

自宅住所が京都市外で、公共交通機関を使用する場合は、自宅から競技会場までの交通費を支給いたします。

参加申込書提出先

〒617-0843 京都府長岡京市友岡1丁目2番1号
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 京都支部 アビリンピック大会事務局 あて

お問い合わせ先

TEL：075-951-7481 E-MAIL kyoto-kosyo@jeed.or.jp

第17回アビリンピック京都大会参加申込書

| | | | |
|------------------|--|----------|-------------------|
| ① 氏名(フリガナ) | | ② 参加競技種目 | |
| ③ 生年月日 | | ④ 性別 | ⑤ 年齢 |
| 昭和 平成 | 年 月 日 | 男・女 | 歳 ※平成31年4月1日現在 |
| ⑥ 現住所 | 〒 ー TEL: FAX: 府 市 県 町 村 | | |
| ⑦ 勤務先又は所属機関名 | ※いずれかを○で囲み、勤務先又は所属機関名を記載してください。 勤務先・所属先 | | |
| ⑧ 上記⑦の所在地 | 〒 ー TEL: FAX: 府 市 県 町 村 | | |
| ⑨ 障害の種類・程度 | ※身体障害の場合は障害の種類にも○をしてください。 身体障害(種 級)【視覚・聴覚・音声/言語・肢体不自由・内部・その他】 知的障害(A・B) 精神障害(級) 手帳の有無(有・無) | | |
| ⑩ 大会当日の介助者(○で囲む) | ※参加にあたり介助を必要とされる場合は、介助者氏名をご記入ください。 有(介助者氏名) ・ 無 | | |
| ⑪ 手話通訳の要否(○で囲む) | 要 ・ 否 | | |
| ⑫ 補装具の使用状況(○で囲む) | ※補装具を使用されている場合はご記入ください。 電動車いす ・ 車いす ・ その他() | | |
| ⑬ 持込希望機器等(○で囲む) | ※例：ミシン、アイロン、マウス等 有() ・ 無 | | |

第17回アビリンピック京都大会参加に係る同意書

私は、第17回アビリンピック京都大会に技能競技選手として参加するにあたり、下記事項すべてに同意し、署名・捺印いたします。

記

- 第17回アビリンピック京都大会へ参加可能な体調であることを予め確認(必要に応じて医師への確認を含む。)のうえ、同大会へ参加すること。
- 自己の責任において自身の体調・安全管理を行う(必要な服用薬等の持参を含む。)こと。
- 参加中にケガを負った場合又は疾病等に罹った場合において、主催者が速やかに応急の処置を行うこと。
- 第17回アビリンピック京都大会開催時の事故等(開閉式会場内及び競技会場内における事故等)については、主催者が付保する傷害保険の範囲内で補償すること。なお、同大会参加のため各地から大会開催地まで旅行する行程中及び帰郷のため大会開催地から各地まで旅行する行程中の事故等については、主催者による補償の対象とならないこと。
- 主催者が申込書記載の項目のうち「氏名」及び「勤務先又は所属機関名」を第17回アビリンピック京都大会に関する各種印刷物に掲載すること並びに申込書記載のその他の項目を個人名を明記することなく第17回アビリンピック京都大会に係る各種業務統計資料に活用すること。
- 主催者及び主催者が認めた者が第17回アビリンピック京都大会期間中に私の写真等を撮影すること並びに当該写真等をアビリンピック京都大会に関する各種広報物等に使用すること。

令和 年 月 日

| | |
|------|---------------------------------------|
| 本人署名 | ※本人が未成年の場合又は署名することが困難な場合に署名親権者又は代理人署名 |
| (印) | (印) |

<個人情報の取扱い> 参加申込書にご記入いただいた個人情報は、当大会の参加に係る連絡、事務手続き及び大会運営に使用することとし、それ以外の目的には使用しません。

(ここから切り取って下さい)